

広尾館だより

夏号 (Vol.46 : 2026年7月発行)



日本赤十字看護大学
開学40周年

今年の夏も暑くなりそうですね。みなさん涼しい部屋で過ごしながらか、ゆっくり本を読んでみるのはいかがでしょうか。今号ではTBCメンバーおすすめの一冊(夏の読書案内)、図書館で利用できる電子書籍などについてご紹介しています。参考にしてみてください。

夏の読書案内

『ハーモニー』

伊藤計劃著

早川書房 2014年

請求記号: 913.6/1

案内人: M・H

(TBC会員 看護学部1年)



みなさんは今よりももっと医療の発達した世界について考えてみたことはありますか？

この本の舞台となるのは、医療や倫理が発達して、人に害のあるものがほぼ完全になくなった世界です。

その世界は、私達が今生きている世界と地続きの未来として描かれています。人は自分のことも他者のことも義務として大切に扱い、老衰と事故以外ではほとんど人が死ぬことはありません。そんな、理想郷とも言える世界で、厭世観を持った少女が主人公です。主人公は友人と共に世界への反抗として自死を選ぼうとします。しかし、主人公は生き残ります。主人公は世界を疎んだまま大人になり、世界保健機関の監察官として、理想郷的世界の中で無秩序が唯一残る戦地で働くようになります。そんな中、集団自殺テロ事件が起こり、世界が混乱に陥ります。その目的と、犯人について探る中で、『ハーモニー』と呼ばれる研究プロジェクトに主人公はたどり着きます。

私は中学生の時にこの本に出会ってから、何度も読み返したり思い返したりしてみても、人生について考える契機としています。この本は「善とはなにか、幸せとはなにか、極端なものとバランスの取れたものとの差はなにか、平和の功利と表裏一体の義務とはなにか、自分と社会の境目はどこか、意志とは何か、私とはなにか、自殺とはなにか、人として生きるとはなにか、感情とはなにか、尊厳とはなにか、意識とはなにか」そんな数々の問いを投げかけてくれます。

崩壊しつつあるユートピアとしての医療の発展しすぎた世界の描かれ方や、実際の私達の暮らしている世界の史実や研究に基づいた理論展開で未来の様子として物語を描いている所や、ユートピアの臨界点となる『ハーモニー』という研究プロジェクトの意図したかったものとその成果の差など、アイロニックな人間模様についての描写が、凄く面白く、それと共に心を揺る作品です。

開館カレンダー 広尾館

通常開館	月~金	8:50 - 21:00
	土	10:00 - 17:30
*土曜日は本学在籍者限定 *郵政看護研究センター・研修生は土曜日のみ利用可		
短縮開館	8:50 - 14:00	
休暇中開館	8:50 - 17:00	
閉館		

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館日・開館時間は変更
になる可能性があります。

最新情報は図書館HPまで



日本赤十字看護大学図書館 広尾館

夏季長期貸出のお知らせ

★ 7/17(金)から夏季長期貸出を実施します！

返却期限：2026年10月1日(木)

- 開始前に借りた図書は長期貸出の対象外です。
- 開始日以前に借りた図書を延長した場合も、返却期限は、10月1日(木)になります(1度延長済み・延滞・予約図書を除く)。
- 長期貸出期間に借りた図書の延長はできません。
- 貸出冊数の変更はありません。



日本赤十字看護大学
開学40周年

学生選書ツアーを開催しました！

今年度も6/19(金)に第1回目の学生選書ツアーが開催されました。開催場所は三省堂書店神田神保町本店。今回は学部生、大学院生、教職員あわせて10名が参加しました。参加者が選んだ本は選定を受けて、秋ごろに学生選書コーナーに配架される予定です。

第2回目の開催は、10月を予定しています。図書館のホームページやポータルの定期配信でご案内します。図書館においてほしい本を自分で選ぶことができるので楽しいですよ！みなさんのご参加をお待ちしています！



電子書籍を活用しよう！

日本赤十字看護大学でも電子書籍を取り入れています。上手に活用して学習に役立てましょう！現在4つのプラットフォームと契約しています。いずれも学外からもアクセスできます。ひとつの本を同時に読めるアクセス数はものによっては上限があるため、利用が終わったら正しく閲覧を終了してください。書籍によっては決められた範囲内でダウンロードや印刷が可能です。今年度の学外アクセスに必要な情報は2026/4/3(金)にメールでお知らせしています。

『看護学生のための徹底解剖学講義』
丸善出版 2025年
細谷安彦、志賀隆著



『学校に合わない子どもと親が元気になる77の知恵』
かもがわ出版 2025年
古山明男著



『子どもの本でジェンダーレッスン—学びたいあなたのためのブックガイド』
かもがわ出版 2025年
藤木直実編著、吉良知子 [ほか] 著



『かんたん看護研究計画書書き方ガイド』
南江堂 2025年
桂敏樹、星野明子著



『根拠がわかる母性看護技術』
南江堂 2024年
中村幸代著



『AIとロボット・サイボーグの哲学』
丸善出版 2026年
長田怜責任編集、長門裕介 [ほか] 著



このほかにもたくさんありますよ！